

平成24年度 財団法人新潟市芸術文化振興財団職員採用選考試験案内(学芸員)

平成24年3月16日
財団法人新潟市芸術文化振興財団

平成24年7月1日採用予定の財団法人新潟市芸術文化振興財団職員採用選考試験を次のとおり実施します。

受付期間	平成24年4月1日(日)～4月13日(金) (※直接持参する場合は、休館日4月2日(月)・4月9日(月)を除く午前9時30分から午後6時まで)
------	--

1 職種、専門分野及び採用予定人員等

区分	職種及び専門分野	採用予定人員
正職員	学芸員(歴史学：日本中世・近世史)	1名程度

2 職務内容及び受験資格等

職種	受験資格	主な勤務地・業務内容
学芸員 (歴史学： 日本中世・ 近世史)	次のすべての要件を満たす者 ①昭和52年4月2日以降に生まれた者 ②博物館法による学芸員資格を有する者 ③大学又は大学院で歴史学(日本中世・近世史)を専攻した者で、修士の学位を取得した者	新潟市歴史博物館又は新潟市文化財旧小澤家住宅等で、館運営、資料の収集保存、調査・研究、教育普及、展示等の業務に従事する。

※1：所属は、採用後人事異動により変わることがあります。

※2：次の各号のいずれかに該当する者は、受験することができません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力行為で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、会場及び結果発表

	試験日時	試験会場	結果発表
第1次選考	(書類審査)	/	平成24年4月27日(金) 【予定】 受験者全員に結果を書面で通知します。
第2次選考	平成24年5月16日(水) (時間については、第1次選考の結果通知でお知らせします。)	〈試験会場〉 新潟市歴史博物館(みなとびあ)2階 セミナー室 新潟市中央区柳島町2-10	平成24年5月18日(金) 【予定】 2次選考受験者全員に結果を書面で通知します。
第3次選考	平成24年6月1日(金) (時間については、第2次選考の結果通知でお知らせします。)	〈試験会場〉 新潟市歴史博物館(みなとびあ)2階 セミナー室 新潟市中央区柳島町2-10	平成24年6月2日(土) 【予定】 3次選考受験者全員に結果を書面で通知します。

※1：合格発表日は、状況により変更する場合があります。

※2：合格者(第2次選考・第3次選考)の受験番号は、財団法人新潟市芸術文化振興財団及び新潟市歴史博物館

館（みなとびあ）のホームページにも掲載します。（発表当日は、システムの都合上ホームページ掲載に多少時間がかかることがあります。）

※3：電話での合否の照会には応じられません。

4 試験の内容及び合格者の決定方法（試験は、全て日本語で実施します。）

(1) 第1次選考（書類審査：受付申込時に提出）

内 容	
業績評価	業績一覧及び主な著書・論文により、分野における専門的知識・能力などの評価を行います。
小論文試験	小論文により、専門分野における知識、博物館に対する理解度や博物館活動における期待度等を判定します。

※1：第1次選考合格者は、合計点数が高い人から順に15名程度を第2次選考の対象とします。

※2：第2次選考についての詳細は、第1次選考結果の通知でお知らせします。

※3：小論文は、次の課題について1,000字以内にまとめてください。

課題「新潟市歴史博物館が地域博物館として果たすべき重要な課題を1つ明示し、どのように課題を実現あるいは解決すればよいかを述べよ。」

(2) 第2次選考

内 容	
論述試験	専門的な知識・思考力・表現力等の能力について記述式の筆記試験を行います。
教養試験	財団職員として必要な一般的知識及び知能について筆記試験を行います。
適性検査	職務遂行に必要な適性について、性格適性検査法による検査を行います。
健康診断	第1次選考合格者から、医療機関で受診した健康診断書の提出を求め、書面による審査を行います。（第2次選考までに提出できない人は、その旨申し出てください。第3次選考までに必ず提出してください。）

※1：第2次選考合格者は、合計点数が高い人から順に7名程度を第3次選考の対象とします。

※2：第3次選考についての詳細は、第2次選考結果の通知でお知らせします。

(3) 第3次選考

内 容	
面接試験	人物について、個別面接（専門口述試験を含む）による試験を行います。

5 合格から採用まで

- (1) それぞれの試験において一定の基準に達しない場合は、他の成績に関わらず不合格となります。
- (2) 最終合格者は、成績順に任用候補者名簿に登録されます。任用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後原則1年です。
- (3) 採用は原則として平成24年7月1日です。ただし、6ヶ月を良好な成績で勤務したときに正式採用とします。

6 個人情報の開示及び取扱い等

- (1) この試験結果については、財団法人新潟市芸術文化振興財団情報公開規程第8条に基づき開示請求することができます。
- (2) 受験に際して取得した個人情報は、採用事務以外には使用しません。また、提出した書類は、返却しません。

7 給与

当財団規程により支給 正職員：185,800円 (大学院修士課程修了で新卒時の場合)

8 勤務時間及び休暇

(1) 勤務時間

勤務時間は、1週間当たり38時間45分とし、変則勤務(土、日、祝日に勤務時間を振り割られた勤務)となります。

(2) 休暇等

年次有給休暇、特別休暇(婚姻、出産、忌引、夏季等)等があります。

9 受験の申し込み方法及び受付期間

区分	内容	必要書類等(各1部)
申 込	<p>申込書兼履歴書に必要事項を自筆で記入のうえ、写真を貼り付けて、右記の必要書類を添えて、下記申込先に直接持参するか又は郵送(簡易書留や特定記録郵便など)してください。</p> <p><u>(平成24年4月13日(金)必着)</u></p>	<p>(1) 申込書兼履歴書(所定様式)</p> <p>(2) 写真(無背景・脱帽・正面向き)※申込書兼履歴書に貼付のこと。</p> <p>(3) 卒業証明書(最終学歴)</p> <p>(4) 成績証明書(最終学歴)</p> <p>(5) 業績一覧及び主な著書・論文などの別刷り又は写し</p> <p>(6) 小論文(「新潟市歴史博物館が地域博物館として果たすべき重要な課題を1つ明示し、どのように課題を実現あるいは解決すればよいか述べよ。」について、1,000字以内にまとめてください。)</p> <p>(7) 資格証明書(写)</p> <p>(8) 第1次選考の結果を通知するための封筒(長形3号(120mm×235mm)に、通知先を明記するとともに<u>必ず80円切手を貼付すること。</u>)</p>
	受付期間	平成24年4月1日(日)～4月13日(金) (※直接持参する場合は、休館日4月2日(月)・4月9日(月)を除く午前9時30分から午後6時まで)
	提出先	新潟市歴史博物館 学芸員採用担当 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10 Tel 025-225-6111
受験申込書の記入上の注意事項	<p>(1) 申請書に事実と異なる記載をした場合には、合格を取り消すことがあります。</p> <p>(2) 記載漏れがある場合、押印がない場合及び必要書類等が整っていない場合は、受け付けません。</p> <p>(3) 記載は、全て青か黒のインク(ボールペンも可)を用いてください。</p> <p>(4) 学歴は、最終学歴だけでなく、「その前」の学歴もそれぞれ記入してください。</p> <p>(5) 受験番号欄は、記入しないでください。</p>	
「受験票」の交付等	<p><u>「受験票」の交付はありません。</u>第2次選考・第3次選考を受験する際は、それぞれ第1次選考・第2次選考の<u>結果通知</u>を持参してください。</p>	

10 受験に当たっての注意事項(第2次選考・第3次選考)

(1) 第2次選考・第3次選考を受験する際は、それぞれ第1次選考・第2次選考の結果通知を持参し、

指示された時間までに選考会場においでください。遅刻者は、受験できません。

- (2) 第2次選考当日は、結果通知、HB鉛筆数本、消しゴム、時計（時計機能だけのものに限る。）を持参してください。
- (3) 携帯電話（マナーモードを含む。）の使用は禁止します。（時計としての利用も禁止します）。

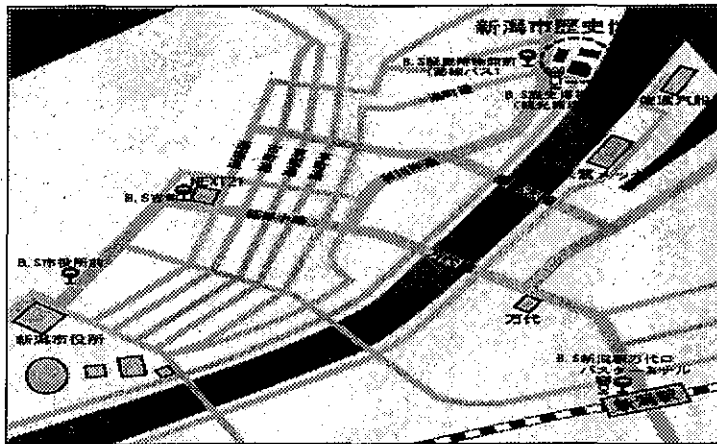
【試験案内・申込用紙】

- (1) みなとびあ、りゅーとびあ、音楽文化会館、市役所本館・分館案内、区役所に配置
- (2) 郵送を希望する人は、長形3号封筒（あて先を記入し90円切手を貼る）を同封し、請求する封筒に「試験案内請求」と赤字で明記して、申込先へ送付
（※ みなとびあ 及び 財団事務局ホームページからダウンロード可能）

【申込・問い合わせ先】

〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10

新潟市歴史博物館職員採用担当（TEL025-225-6111）へ



〈表〉

平成24年度

財団法人新潟市芸術文化振興財団職員採用選考試験申込書兼履歴書(学芸員)

			※受験番号
1 (ふりがな) 氏名		2 性別	写真(貼付) 無背景・脱帽・ 正面向き 横 3.0~3.5cm 縦 4.0~4.5cm
		男・女	
3 生年月日	(平成24年4月1日現在の年齢) 昭和・平成 年 月 日 (満 歳)		
4 現住所(アパート、寮等の場合は、その名称まで詳しく書くこと) (〒 —) (Tel.)			
5 連絡先(帰省地など、現住所以外に連絡場所がある場合は、記入のこと) (〒 —) (Tel.)			
6 免許・資格(欄が足りない場合は別紙を使用のこと)			
名 称			取得年月日(見込み)
7 学歴・職歴(各別にまとめ、職歴は古い順に全て記入、欄が足りない場合は別紙を使用のこと)			
年	月	学校名(勤務先)	学部など(職務内容)

裏面の《受験申込書の記入上の注意事項》をよく読んで記入してください。

〈裏〉面に続く〉

《受験申込書の記入上の注意事項》

- (1) 申請書に事実と異なる記載をした場合には、合格を取り消すことがあります。
- (2) 記載漏れがある場合、押印がない場合及び必要書類等が整っていない場合は、受け付けません。
- (3) 記載は、全て青か黒のインク（ボールペンも可）を用いてください。
- (4) 学歴は、最終学歴だけではなく、「その前」の学歴もそれぞれ記入してください。
- (5) ※受験番号欄は、記入しないでください。

私は、財団法人新潟市芸術文化振興財団職員採用選考試験を受験したいので、以上のとおり申し込みます。

また、この申込書等のすべての記載事項に相違ありません。

平成 年 月 日

氏名(自筆) _____

業績一覧作成要領

《作成要領》

- 1 用紙はA4版縦としてください。
- 2 記載方法は、日本語で横書きとし、ワープロで作成してください。
- 3 記載内容は、下記の作成見本を参考にしてください。

《作成見本》

業績一覧

氏名

㊞

1 専門分野における研究成果(著書・学術論文等)

No	著書・論文等の名称	著作区分	発行又は発表年月日	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
	(学位論文) (学術論文) (著書など) (その他)	(単独共同の別)		(巻、号、掲載ページ数も記載のこと。)	(共同研究の場合は、担当した部分を記載すること。) (共同執筆の場合、執筆者全員の氏名を論文、著書等に掲載されたに載すること。)

「研究成果、学術論文、編・著書名、その他の別刷り又は写し」を同封のこと

2 研究以外の業績など

--

小論文作成要領

《小論文課題》

「新潟市歴史博物館が地域博物館として果たすべき重要な課題を1つ明示し、どのように課題を実現あるいは解決すればよいか述べよ。」

《作成要領》

- 1 用紙はA4版縦としてください。
- 2 記載方法は、日本語で横書きとし、ワープロで作成してください。
- 3 記載内容は、下記の作成見本を参考にしてください。
- 4 字数については、1,000字以内にまとめてください。
- 5 作成に当たって、引用した論文、著書などがあれば、最後に著書名、著作者及びページを記載してください。

《作成見本》

A4 判縦

氏名

㊞

(以下に 1,000字以内で本文を記述)

(最後に、引用した論文、著書などがあれば、著作者及びページを記載する。)

